

第5次与那原町総合計画評価 令和2年度評価について

令和3年9月

1. 評価の目的・概要

2019年（令和元年）4月、「みんなで創ろう 活気あふれる 美らまち与那原」の実現に向け第5次与那原町総合計画・前期基本計画（2019年（令和元年）～2023年（令和5年））（以下「基本計画」という）を策定しました。

基本計画では、6つの基本目標と3つの重要施策についてめざす姿を示し、これらを実現するために取り組むべき「施策の推進」と目標値となる「目標指標」を掲げ、各種施策を展開しております。

基本計画を着実に実行し、達成するためには、施策の進ちょく確認および効果検証が重要であることから、評価を行います。

2. 評価の方法

評価については、基本計画に掲げている「施策の推進」に対する取り組み状況と「目標指標」に対する現状値の評価を行いました。

（1）施策の推進



施策の推進

この項目毎に評価

- #### 1. 公共交通の充実

 - (1) 公共交通空白地域の解消や移動が困難な高齢者などの交通弱者にやさしい交通移動の確保に取り組みます。
 - (2) 公共交通利用環境の向上に取り組みます。
 - (3) 大型 MICE 施設に関連した広域移動の需要の増加が見込まれるため、新たな公共交通^{*22}の導入を検討します。
- #### 2. 交通に対する意識改革

 - (1) 安全で快適な交通環境の構築に向け、自動車依存体質から脱却するために啓発などを通じて、意識改革に取り組みます。
- #### 3. 交通関連計画の推進

 - (1) 交通の円滑化、魅力あるまちづくりに向けた各種交通政策を総合的、戦略的に展開するため、与那原町総合交通基本計画^{*23}や与那原町地域総合交通戦略^{*24}などの交通関連計画を推進します。

・評価は、取組状況を A、B、C、D で評価しております。

評価	内容	達成度合い
A	取り組んだ	すべて取り組んだ
B	ほとんど取組んだ	一部取り組んでいないものがある
C	一部取り組んだ	一部しか取り組んでいない
D	取組んでいない	取組んでいない

(2) 目標指標

目標指標		
指標名	現状値 (2018年度)	目標値 (2023年度)
① 公共交通空白地域に居住する人口の割合	13.0%	7.0%
② バスなどの交通分担率 ^{*25} の増加	64%	9.0%
③ 交通渋滞を問題と考える町民の割合減少	72.1% (2016年度)	50.0%

この値の現状値を調査

3. 主な経過

- ①令和3年4～5月：各課評価の実施
- ②令和3年6月 与那原町総合計画策定委員会の開催
- ③令和3年8月 与那原町総合計画審議会の開催（有識者等）
- ④令和3年9月 議会への報告

4. 評価の総括（概要）

施策の推進については、全体としてA評価、B評価が9割を占めております。一方、一部しか取組が行われていない施策もあり、すべての分野において取り組みが十分に行われるよう取り組んでいく必要があります。

目標指標については、指標の一部がコロナの影響等を受けているものの、計画2年目の時点ではおおむね順調に推移していると考えています。

※詳細別紙参照

5. 今後について

前期基本計画の最終年度となる2023年（令和5年）度には、前期基本計画の評価を行い、2024年（令和6年）度からの後期基本計画の策定を行うこととしております。

与那原町総合計画評価の状況

	合計							
		目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	重点
A	128 (56%)	14 (54%)	20 (39%)	24 (89%)	39 (85%)	18 (54%)	4 (14%)	9 (69%)
B	93 (42%)	12 (46%)	31 (61%)	2 (7%)	7 (15%)	13 (40%)	24 (83%)	4 (31%)
C	4 (2%)	0 (%)	0 (%)	1 (4%)	0 (%)	2 (6%)	1 (3%)	0 (%)
D	0 (%)	0 (%)	0 (%)	0 (%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (%)	0 (0%)
合計	225 (100%)	26 (100%)	51 (100%)	27 (100%)	46 (100%)	33 (100%)	29 (100%)	13 (100%)

評価の目的：目標を達成するための 取り組みの進捗を確認する事

※令和2年度で取り組むべき内容について以下の視点で評価

- A 取り組んだ → すべて取り組んだ
- B ほとんど取組んだ → 一部取り組んでいないものがある
- C 一部取り組んだ → 一部しか取り組んでいないものがある
- D 取り組んでいない → 取り組んでいない

将来像

みんなで^{つく}創ろう ^{かっ}き活気あふれる ^{ちゆ}美らまち与^よな^ばる那原

～^{へい}わと^{ぶん}か・^{でん}とう・^{みらい}伝統を未来へ^{つな}綱げて～

基本目標

1. みんなが参加したくなる「ひと」と「人」が綱（つな）がる新しいまちづくり

2. 「いちやりばちよーでー」平和の心で綱（つな）がる教育文化のまち

3. 笑顔あふれるやさしいまち

4. 快適に暮らせる美しいまち

5. 「ひと」と「人」とが綱（つな）がる安心・安全なエコタウン

6. 伝統を継承し未来に綱（つな）げる産業のまち

施策

① 人づくり・地域づくり

② 自律・自立するまち

③ 情報の共有・共鳴で築くまち

④ 行財政運営

B

A

B

A

総務
財政分野

① 学校教育の充実

② 家庭教育の定着

③ 青少年健全育成

④ 地域交流と支援体制

⑤ 心と体を育むスポーツ環境づくり

⑥ 文化の保全・継承

A

B

B

B

B

B

教育
文化分野

① 子育て環境づくり

② 地域福祉・生活困窮者福祉

③ 障がい者（児）福祉

④ 高齢者福祉

A

A

A

A

子育て
健康福祉分野

① 市街地の整備・活用

② 道路環境の整備

③ 交通環境の充実

④ 計画的な土地利用の推進

⑤ 上水道

⑥ 下水道

⑦ 公園・緑地の推進

⑧ 住宅政策

⑨ 公共施設マネジメント

A

A

A

A

A

A

A

A

A

まちづくり
都市施設分野

① 消防・救急

② 防災・減災

③ 防犯・交通安全

④ 環境保全・循環型社会

A

B

A

B

生活
環境分野

① 農林水産業の振興

② 商工業

③ 観光

④ 雇用促進・就業支援

B

B

B

B

観光
産業分野

全町
推進するべき
重要施策

1. 大型MICE施設 A

2. 子どもの貧困対策 B

3. 生涯健康づくりの推進 A